

第2回 牧川小学校 学校運営協議会報告

令和7年10月22日(水)

13:30～15:00

1 会長あいさつ

運動会で1年生から6年生が一堂にそろっているのを見て、体つきの違いが明らかで、6年間の成長に驚かされた。

歴史地理学という学問がある。地理を学べばその土地の歴史が深く関わっていることに気付く。佐屋川の歴史も然り、虫送りの歴史も然り。

本校の校歌は祖父江生まれの佐藤一英さんが作詞をしている。祖父江町の小学校の校歌の多くが佐藤一英さんの作詞である。七五調の定型詩で明るく愛に貫かれた校歌である。

1番で兄弟の愛情、2番で親子の愛情が歌われている。学校をどう作っていくかは校歌にヒントがあるのではないかな。

2 協議事項

(1) 学校運営に関する中間報告について

① 1学期 学校評価アンケートの結果について

- 児童・保護者・教員がほぼ同じアンケートに回答しているが、教員の評価が全体的に厳しい。児童に期待をしての評価であろうが、児童のよいところを捉えて評価してもらえるとよい。
- タブレットPCの活用については、低学年はまだ習得途中であろうから今後の活用に期待したい。
- 思春期を迎える高学年のあいさつが元気がないように感じるが、「あおこさ運動」では、児童会や生活広報委員会を中心にキャンペーンが行われるため高学年の頑張りに期待したい。また、昨年度、「あおこさ運動」を行った後は元気なあいさつができるようになり効果があったと感じる。年に一回だけでなく、複数回行うことで元気なあいさつの定着が期待されるのではないかな。
- 相談活動についての評価で、教員のポイントが高く、児童のポイントが低く乖離が見られる。児童は、もっと先生に自分のことを見てほしいと感じているのではないかな。元来、家庭の中での親と子のような親密な関係と、学校の教員と児童の関係とは違う。それが家庭教育と学校教育の違いでもある。児童には、自分の意見をしっかりと伝える練習を重ね、たくましく生きてほしい。そのために学校では他者との関わりの中で自分を表現すること、粘り強さを学んでいるところである。

② 全国学力学習状況調査の結果について

- 学習習慣の定着が大切。
- すべての教科は国語が基本。読解力がないと、どの教科でも内容の理解ができない。
- 小学校で習ったことが自分の学びの基本であった。そこで腑に落ちたことはずっと忘れないで、それを応用して自ら学んできた。
- 児童質問調査の中での学習時間には、学習塾での時間も含まれる。本校の学習時間は全国を下回っているが、本校の児童は学習塾にそれほど多く通っていないと考えれば、それも学習時間の少ない原因の一つかな。

(2) 「あおこさ運動」について

学校周辺に設置したのぼりで意識づけができた。あおこさ運動は一週間で終了するが、のぼりはしばらく立てておくとういのはいいのでは。いつまでも設置し続けているとマンネリ化してしまうということもあるか。

一人でも多くの人に参加してもらいたい。

(3) その他

① 140周年行事について

- 周年行事を行うのであるのであれば、盛大に、多くの人に参加してもらえそうなものにしてほしい。
- 要覧等の配付は、小学校のことを地域の人に知ってもらいよい機会になると思う。
- 記念品として配付するクリアフォルダは、全面写真だと使いにくい。一部でも中身が見えるようにするなどデザインを工夫するとよい。

② 給食配膳室のエレベーターの故障について

施設・設備の老朽化により、現在エレベーターが動かない状況で、教育委員会より給食を2階3階に運ぶお手伝いに来てもらっている。

③ 運動会について

- 地域の方の参観が多かった。
- 高学年のソーラン節は素晴らしく、演技をした高学年児童は達成感も大きかったのではないかな。
- 低学年の表現で用いた曲は、親も親しみのあるものだったのでよかった。
- エール交換は力強く両者にエールを送るという考えがよい。
- 玉入れで、児童がかごをもって移動するのは、工夫があつてよかった。
- 地域別の観客席については、地域の人との会話ができるので、現状のままでよいのではないかな。本部の後ろに撮影のために保護者が多く集まったが、ゴールをずらしてカメラ席を作るなど、工夫してはどうか。

④ 私立学校の無償化や県立高校の附属中学校の開校は、今後の教育にどんな影響を与えるのか、今後の教育の在り方が変わっていくかもしれない。

3 校長あいさつ

温かいご意見をいただいた。地域に支えられて学校運営が成り立っている。

今後も修学旅行、校外学習、学校公開日など様々な行事が行われる。安全で思い出に残るものとし、それぞれの目標を達成していきたい。

今回の第3回学校運営協議会では、来年度を見据えた提案がなされる予定。今後も学校と地域で連携協働して子どもたちの健全育成を進めていきたい。

4 今後の予定

- ・ 第3回 令和8年2月25日（水）